

あすなろ

2024年12月23日

みみレター 第8号

兵庫県立姫路聴覚特別支援学校
校内支援部 (文責 山下)

ご存知ですか？

目で聴くテレビ

目で聴くテレビとは？

「目で聴くテレビ」は、聴覚に障害のある方のための放送局です。

1995年の阪神大震災の教訓をふまえ、全日本ろうあ連盟、全日本難聴者中途失聴者団体連合会などが中心となり設立された、「認定NPO法人 障害者放送通信機構」が、1998年からCS放送(通信)で手話と字幕の番組「目で聴くテレビ」をスタートしました。聴覚障害者自身がキャスターやカメラマンとして番組制作に参加。手話と字幕をつけてさまざまな情報をお届けしています。放送開始20年目を迎えた2017年秋、受信機「アイ・ドラゴン4」が登場したことにより、「目で聴くテレビ」は大きく進化しました。「認定NPO法人 障害者放送通信機構」では、手話と字幕の番組「目で聴くテレビ」の放送のほかにもさまざまな事業を展開しています。

お問い合わせ先

認定NPO法人 障害者放送通信機構

〒530-0044 大阪市北区東天満 2-7-12 スターポート

TEL 06-6242-6501 / FAX 06-6242-6502

E-mail medekikutv@gmail.com

目で聴くテレビを視聴するには？

- 「目で聴くテレビ」は、IPTV (インターネット光回線) によって全国に配信しており、番組をごらんになるためには、専用の受信機「アイ・ドラゴン4」が必要です。「アイ・ドラゴン4」は身体障害者日常生活用具として市町村から給付を受けていただくことができます。災害時には、緊急信号を受信し、「目で聴くテレビ」の緊急放送開始を光で知らせる機能も備えています。
- 地上波「サンテレビ」では、毎週火曜日8:00~8:30までダイジェスト編集したものを放映しています。また、YouTubeでも「目で聴くテレビ」で検索いただくと過去分の放送などを視聴することができます。

アイ・ドラゴンとは？

「アイ・ドラゴン4」は前号の「あすなる」でもご紹介させていただきましたが、2002年、CS「目で聴くテレビ」専用受信機として、テストモデル「アイ・ドラゴン0」が誕生した「アイ・ドラゴン」シリーズの最新機器です。地上アナログ放送の字幕デコーダ「アイ・ドラゴン1」、日常生活用具指定となり、地上デジタル放送にも対応した「アイ・ドラゴン2」、地上デジタル放送チューナーを内蔵した「アイ・ドラゴン3」と進化を重ねてきました。そして2018年、大幅にパワーアップした「アイ・ドラゴン4」により、テレビをインターネット光回線に接続することで視聴できる新しいサービスIPTVによる放送に移行されました。



アイ・ドラゴン申請手順

- STEP 1
市区町村の福祉窓口または販売代理店に相談
- STEP 2
市区町村の福祉窓口から給付決定通知
- STEP 3
インターネットの接続状況確認
設置工事日程の調整
- STEP 4
製品到着後設置工事の実施

・販売代理店から見積もりを受け取る
・見積書、障害者手帳・印鑑をもって副窓窓口へ申請

・給付が決定後、決定通知か給付券が届きます

・IPTV「目で聴くテレビ」をご覧いただくには、インターネット光回線が必要です。

・配管工事等は申請者ご負担になります。

参考：「[障害者放送通信機構ホームページ](#)」



1月

ほちようきてん 補聴器店 らいこうび 来校日

< 13:10~ 通級教室 >

□神戸ヒヤリングセンター 1月 9日 (木)、 1月23日 (木)

□トーション姫路補聴器センター 1月17日 (金)



補聴器の故障や買い替え、作E-ドの作り替えの際は、補聴器店 来校日を確認して、担任にお申し出ください。